

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 16 年 11 月 25 日 (2004.11.25)

【公表番号】特表 2000-514411 (P2000-514411A)

【公表日】平成 12 年 10 月 31 日 (2000.10.31)

【出願番号】特願 平 10-500158

【国際特許分類第 7 版】

A 0 1 N 25/34

A 0 1 N 25/10

【F I】

A 0 1 N 25/34 Z

A 0 1 N 25/10

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 2 月 24 日 (2004.2.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

手続補正書

平成16年2月24日

特許庁長官 今井 康夫 殿

1. 事件の表示

平成10年特許願第500158号

2. 補正をする者

事件との関係 特許出願人

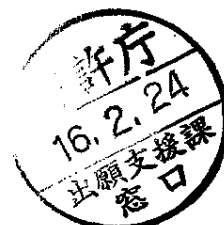
名称 バイエル・アクチエンゲゼルシャフト

3. 代理人

住所 〒107-0052
東京都港区赤坂1丁目9番15号
日本自転車会館

氏名 (6078)弁理士 小田島平吉

電話番号 3585-2256



4. 補正命令の日付 なし

5. 補正の対象

請求の範囲

6. 補正の内容

請求の範囲の記載を、次のとおり訂正する。

『1. 農薬活性化合物を放出する成形製品であって、
木本植物の処置に用いられ、且つ

- 木本植物中に前もって形成したくぼみの中に使用され、
- 当該くぼみの容積を10乃至95%の程度まで満たす容積をもち、
- 使用期間中に、前もって形成されたくぼみの空間が完全に満たされる程度にまで増大しない容積をもつものであり、
- a) 農薬活性化合物、
 - b) 水に不溶で、熱可塑的に加工可能な重合体、
 - c) 水に可溶な重合体、及び
 - d) 適当であれば、更なる助剤を含む成形製品。

2. a) 農薬活性化合物、

- b) 水に不溶で熱可塑的に加工可能な重合体、
- c) 水に可溶な重合体、
- d) 適当であれば、更なる助剤

を含んで成る重合体混合物。

3. 請求の範囲2に記載の混合物を、それ自体公知の方法で押出するか、又は射出成形によって加工することを特徴とする、農薬活性化合物を放出する成形製品の製造方法。』